



第38号

平成24年11月5日

11月の予定

- 11月4日(日) 福祉ねっとまつり
- 11月10日(土)
未来創造人材育成講座・修了式
- 11月17日(土) 交流サロン
- 11月18日(日)

第5回子育てフォーラム

未来創造人材育成講座

ワークショップ

見えて納得!

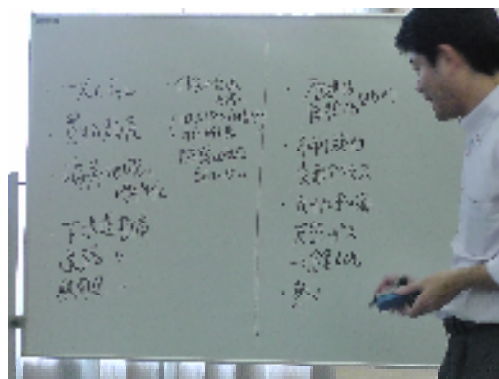
私の力を私たちの力に

10月6日(土) 5回めの講座は、第3回で講師を務めてくださった庄嶋孝弘さんにお越し、「見えて納得! 私の力を私たちの力に」と題し、ワークショップを行いました。

大網白里町のいいところ(資源)悪いところ(課題)を3グループに分かれ、それぞれ出しました。

▼いいところ(資源)として出された主なものとして、歴史的・自然的なもの(切り通し・ウミガメ・蛍・白里海岸・天然ガス・緑豊か)・田畑・市制施行・東京からの交通のアクセス・熱心な住民活動・ゴミ拾い・社協・まちサポなど

▼悪いところ(課題)として感じていることは、一人暮らしが多い・買い物難民・海岸地域の活性化・下水道整備・道路整備・駅周辺の開発(混雑)・子どもの遊び場・図書館・住民の交流(地域間)・防災への対応などでした。



次回最終講座は、これらの課題をふまえて、次のステップ「私たちの力で地域が変わる」を実施するためのスキルを学び、閉講します。



復興支援

昨年12月に行った石巻を最後に東北へ出かけていませんが、その後も多くの方から義援金が届けられていました。先日まちサポの理事が代表で、福島県の土湯温泉へ避難している浪江町と双葉町の方々のところへ届けて来ました。そこには、家族が見つからない方が大勢いらっしゃいます。そんな中、DNA鑑定でやっと判明した方がいました。福島はまだそんな状況で、原発の影響を忘れてはいけないと感じています。

大網白里まちづくりサポートセンター



会員団体活動報告



ゆ～るサロン

毎月第1日曜日に行っているゆ～るサロンは、赤ちゃんからお年寄り、障がい者の方など枠を作らずに交流を図っています。皆さん、毎回楽しみに集まって来ています。



10月のサロンは、町の出前講座をお願いし、健康介護課による「よい食生活で健康に」を行いました。食物クイズをしたり、食事チェックシートを利用して、昨日食べたものをチェックして何が足りなかったかを考えたりと、楽しく学びました。個人的な悩み相談にも応じてくれて、有意義な時間になりました。お昼はお砂糖をひかえた「おはぎ」作り、おいしくいただきました。



まちサポお助け隊

生活の困りごとを有償ボランティアで請け負っているお助け隊では、これまでまちサポのホームページで活動の紹介をしていましたが、このたび独自のホームページを立ち上げました。是非ホームページにアクセスしてみてください。

<http://www12.plala.or.jp/b787/index.html>

お助け隊を利用する方が徐々に増えて来ていますし、なかなかの評判でリピーターも多く出てきました。

ただ今、協力してくれる会員さんを募集しています。少しの空き時間で、あなたの得意なことから人助けしてみませんか？連絡お待ちしております。

大網白里子育て支援ネットワーク協議会

清名幸谷の子ども村は、自然の中で遊ぶことを目的に毎月第2日曜（雨天は第3週）と第4土曜日に開村しています。第2日曜にはイベントも行っています。

10月は、第3回青空パーカッションを行いました。当日は天気も良く、親子連れで大勢集まりました。自分で作った竹の楽器を、相曽晴日さんと一緒に演奏して、楽しい時間を過ごしました。

次回は「おもちゃを作って遊ぼう！」です。参加には申し込みが必要です。

子ども村では、子ども達と一緒に遊んだり、けがをしないように見守ってくれる大人を募集しています。子ども村に興味のある方、一度見学に来ませんか？

（開村時間 10時～15時）

戦争体験語りへの会

戦争体験語り部の会では、これまでにたくさんの方に戦争の体験をお話ししてきました。その活動もそろそろ5年目に入ります。そこで、これまでの活動の記録として、本を発行することになりました。体験された方はもう高齢になっています。この方々がお元気なうちに記録として残し後世に伝えていこうと、来春の完成目指してただ今奮闘中です。

第11回戦争語りへの集いを開催します。これは12月8日の開戦の日になんで行います。日本が戦争を仕掛けてしまった事で始まった先のあやまちを、二度と繰り返さないために、親子で考える日にしませんか。

12月2日（日）午後4時～

大里綜合管理会社2皆会議室にて

お世話になっていきます。

毛糸・手芸・生地・化粧品
ぷち・はんず
大網32-5
0475-72-0394

安藤正義税理士事務所
大網白里町仏島91
0475-72-6188

トップマート大網店
大網白里町大網84-4
0475-70-2058

郷土の歴史-12

畑から珍しい玩具「泥めんこ」その4

古山豊(大網白里町郷土史研究会長)

「泥めんこ」の遊び方

正徳2(1712)年に刊行された『和漢三才図会』(江戸時代の百科事典)に「意銭」という遊びが描かれている。「穴一」とも呼ばれ、銭を投げて勝敗を競う賭博的要素の強い遊びである。幕府から禁令が出されるほど流行していたようだ。大人の遊びを子ども達が真似て、銭を泥めんこに置き換えて遊びの中へ取り込んでいったものと考えられている。

穴一とは、地面に10数箇の穴を掘り、この穴から1~2寸離れたところに線を引く。この線から穴を目がけて玉(めんこ)を投げ、穴に入ったものを勝ちとする。外のめんこに当たったり、穴から出たものは負けとなる遊びである。

その他「ヨセ」という遊びがある。地面に小枝を挿し、数寸離れたところに踏切線を設け、ここから枝に向かって慎重にめんこを投げる。もともと枝に近いところに投げたものが勝ちとなり、外のめんこを全部取得できるという遊びである。「穴ぼん」「きず」「升入れ」など、ゲーム目的は同じでも遊びに飽きない工夫を施した。



今日の子供達の遊びは、室内でのゲームなど複雑多岐にわたっているが、昔の子供達の遊びは素朴で自然発生的要素が強かった。単純であればあるほど、お互いに知恵を出し合いさらに面白いものに工夫していったのである。(終わり)

写真は、「石井車偶庵民俗資料館」所蔵(茂原市)
皆さんも「泥めんこ」を探してみませんか。
情報も「まちサポ」へお寄せ下さい。

お詫び：前号の「郷土の歴史-10」は「11」の間違いでした。すみません。

熱中症に気をつけよう！⑤

祝 トップランナー賞受賞

この夏熱中症予防を呼びかけてきました。それは「熱中症予防声かけプロジェクト」に、ホームページからリンクさせると5千円がもらえるという、甘い考えから参加したのですが、参加したからにはちゃんと声かけをしようと、「きずな」に熱中症の情報を特集しました。まちサポの前にも「暑いから休んで」の立て看板を出しました。まちサポでは何気ない普段とあまり変わらない活動でしたが、この活動が認められ表彰されました。全国から250団体がエントリーしトップランナー賞は7団体です。その中にまちサポも選ばれました。「賞に入りましたので、表彰式に来られますか？」の1本の電話から、どんな賞なのかもわからずに10月15日、日本財団で行われる表彰式に行って賞状とトロフィーをいただきました。他の受賞団体の方と肩を並べて、素晴らしい賞をいただいたことを実感しました。

ちなみに他の受賞団体は 森永乳業(株)・(株)ヤクルト東海・オークラホテルズ&リゾート/JALホテルズ・横浜市神奈川区役所・熊谷市役所・大口通商店街 協同組合 でした。



大網病院と住民との交流会の報告

十月二十四日、大網病院にて交流会を開催しました。病院側からは、院長を始め医師・看護師・検査士・相談員など十二名、住民からは六名の出席でした。今回は初回ですので、院長から、大網病院で行われていることや利用状況など病院の紹介をしてもらい、その後質問タイム、ざっくばらんな意見を出していただきました。

人材確保が難しくスタッフ不足で十分な対応が出来ない事。規模の割に求められることが多い。自宅待機の日数が多く自由度がない。時間外に外来があると先生を探さなければならなかったり、やむなく断ることも有り、その動作や断る事についてストレスになっているなど、私たちが普段は知ることの出来ないことがたくさん出ました。

次回は半年後に開催する予定です。

花と緑(8)

オープン・ガーデンK

冬の休眠に入る入り口です。今年植えた球根類、多年草は根元にワラ・落ち葉などをかけておくと良いでしょう。(二年目からは必要ありません) また、各種の常緑樹、花木類、草花も11月中旬までが適期と言えましょう。(耐寒性のある草花、落葉樹は除く) 水やりは、雨が適当に降れば必要ありません。極度の乾燥は、花や芽を痛めるので気をつけましょう。病虫害防除も忘れずに。来年の春先になって効果が出ます。町の花木(キンモクセイ)も花が終わったら、樹形を乱さない程度に枝を切りましょう。鉢植えの花木・花等も、なるべく日当たりの良いところへ移動して、乾いたら鉢底から水が出るまで十分に水を与えてください。

追加：パンジー等の寒さに強い種類も先端の芽を摘むと枝が分岐して大きな株となり花も多くつけます。施肥も忘れずに！！

つづく

まちづくり未来塾

写経会

納経の旅 栃木路

坂東三十三観音納経の旅もちょうど折り返し地点です。残暑もまだまだの九月、埼玉の慈恩寺観音をお参りして、一路栃木へ、十七番札所の出流観音ではおいしいおそばをいただき、大谷観音を巡りました。途中土砂降りの雨に遭いましたが、大谷観音に着いたときには雨も上がり、これも札所巡りのおかげと御利益に感謝しながら、奥日光立木観音へ。

写経のメンバーも増えて、女同士の車中もおしゃべりに花が咲き楽しい旅となりました。



まちづくり未来塾

地元学 大網白里町を知ろう！

町の出前講座を利用して、大網白里町のことを勉強しています。全8回シリーズで6回まで修了しました。協働や総合計画・予算など行政のこや、ガス・下水のこと、文化財や遺跡のことなど、今まで知らなかったことを毎回楽しく学んでいます。今月の十三日に「ごみの分別・リサイクル・減量化」と二十日に「町議会のしくみ」を勉強して終わりになります。この講座を通して、年をとっても知ることの喜びやすさを改めて感じています。



大網白里まちづくりサポートセンター

大網白里町大網 32-3

TEL/FAX ; 0475-72-8278

<http://machisapo.net>

E-mail: info@machisapo.net